

ビジョン
 主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした保健・医療・療育・福祉サービスの県の中核機関として、医療・ケアの包括的なサービスを提供します。
 高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。
 地域の保健、医療、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。
 小児の保健、医療、療育、福祉に携わる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県内の小児保健医療の発展と向上に貢献します。
 県立病院の使命としての政策医療を推進するとともに、効率的で健全な病院経営を行います。

区分	シナリオ	戦略的目標	重要成功要因 (主な成果)	業績評価指標	H19年度 実績	H20年度 見込み	H21年度 目標値	H22年度 目標値	H23年度 目標値	主なアクションプラン	主担当	
顧客の視点		患者満足度の向上	満足度向上	満足な人の割合	外来62% 入院85%	外来65% 入院85%	外来70% 入院88%	外来75% 入院91%	外来80% 入院95%	小-1 小-2 小-3 小-4 小-5 ・患者満足度調査の実施・検討、改善 ・待ち時間調査の実施・分析、改善 ・患者さんからの意見・要望内容の検討、改善 ・患者さんの苦痛緩和や在宅支援の推進 ・新規医療サービスの募集 ・新規医療サービス開発者への表彰	サービス向上委員会 サービス向上委員会 サービス向上委員会 看護部	
		病院のブランド力の向上	病院認知度の向上	新規医療サービスの開発	新規医療サービスの件数	-	2件			小-6 小-7 小-8 小-9	・広報の充実 ・地域連携強化 ・学会活動活発化、専門資格取得支援 ・外部向け研修会の企画・開催の推進	広報委員会、総務経理担当 地域連携室 診療局、看護部 診療局、地域連携室
		外部医療・療育関係者への研修会の充実	外部向け研修会開催数	12回	12回	12回	12回	12回	小-10 小-11	・広汎性発達障害の診断と指導体制の強化 ・精神医療センターとの連携	診療局、保健指導部 診療局	
		政策医療の推進	他病院で診療が困難な患者の受け入れ	広汎性発達障害、自閉症患者数	-	800人	850人	900人	950人	小-12 小-13 小-14 小-15	・診療報酬請求漏れ、減額等の対策議定期間開催と対策の周知徹底 ・診療材料委員会の活性化、成人病センターとの共同購入検討 ・診療科別原価管理システムの検討 ・未収金の回収、発生防止	医事担当 診療材料委員会 医事担当、総務経理担当 医事担当
財務の視点		収入の増加	常収比率	108.0%	104.7%	101.2%	102.4%	103.2%	小-12	・診療報酬請求漏れ、減額等の対策議定期間開催と対策の周知徹底	医事担当	
		コスト削減	給与費/医業収益	57.9%	60.4%	57.7%	59.8%	58.8%	小-13 小-14	・診療材料委員会の活性化、成人病センターとの共同購入検討 ・診療科別原価管理システムの検討	診療材料委員会 医事担当、総務経理担当	
		未収金の減少	過年度未収金額	101万円	100万円以下	100万円以下	100万円以下	100万円以下	小-15	・未収金の回収、発生防止	医事担当	
		医療安全の徹底	医療事故の減少	アクシデント(事故)件数	8件	6件	4件	2件	0件	小-16 小-17	・医療安全委員会の活動強化 ・院内感染防止対策の徹底	医療安全委員会 院内感染防止対策委員会、看護部
内部プロセスの視点		医師・コメディカルの事務軽減	医師から医療事務職へ仕事の移行	医師での書類発行数	-	100件	700件	850件	1,000件	小-18	・医師での診断書類受付窓口の設置 ・指示書、診断書のデジタル化	医事担当
		病床利用の向上	病床利用率の向上	病床利用率	73.2%	74.0%	75.0%	75.6%	76.9%	小-5 小-19	・新規医療サービスの募集[再掲] ・新規医療サービス開発者への表彰[再掲] ・平均在院日数、病床利用率のモニタリング(病床運営委員会)	診療局 病床運営委員会
		活発な広報活動	ホームページ充実	ホームページアクセス数(月間件数)	6,550件	6,500件	7,000件	7,500件	8,000件	小-6 小-20	・広報の充実[再掲] ・地域医療機関への広報活動	ホームページ委員会、地域連携室 地域連携室、診療局、療育部
		診療報酬の的確な請求	レセプトの返戻防止	レセプト返戻件数	541件	530件	520件	510件	500件	小-12	・診療報酬請求漏れ、減額等の対策議定期間開催と対策の周知徹底[再掲]	医事担当
		職員満足度の向上	職員満足度の向上	「今後もこの病院で働きたい」肯定者割合	-	56%	60%	70%	80%	小-21	・職員満足度調査の継続的実施と病院運営への反映	看護部、総務経理担当
		地域連携の推進	地域連携の強化	紹介率(精密健診含む)	40%	47%	49%	50%	51%	小-22	・地域連携室の充実・強化 ・保健指導部や病棟の活動充実による地域との連携強化 ・訪問看護ステーションとの連携強化	地域連携室、療育部
		在宅医療の支援	逆紹介率	19%	20%	21%	21%	21%	・県内の療育教室への専門スタッフの派遣推進			
		地域療育支援	地域との連携強化	巡回療育相談事業実施回数	168回	181回	183回	185回	185回			
学習と成長の視点		職員教育の充実	レジデント・研修医のカリキュラムの充実と指導体制の強化	専攻医・研修医の人数	6人	4人	6人	8人	8人	小-23 小-24	・専門資格取得に向けた教育体制の充実 ・各教科カリキュラム作成・改訂	診療局、看護部 診療局、看護部
		研究活動の活性化	学会活動と論文発表の活性化	学会発表数	46回	55回	55回	60回	60回	小-8	・学会活動活発化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部
		職員教育の充実	職員向け研修会開催回数	8回	11回	10回	10回	10回	・研修委員会活動の強化			
				論文発表数	7本	30本	30本	30本	30本			
				講演数	33回	16回	16回	20回	20回			

事故とは、過誤・過失の有無にかかわらず医療の全過程で発生する全ての人身事故をいい、これには患者自身の不注意による転倒等も含まれる。